

国際園芸博覧会に係る機運醸成の取組について

1 県施設、県主催イベントにおける広報・機運醸成

(1) 現在実施中のもの

- ① 県内市町村（横浜市を除く）での広報活動の充実
花き生産者団体が、国庫事業を活用して行う地域の花き展示と併せて、博覧会の周知を行う。
- ② 小学生向け花育教室での広報
小学生向けに開催している花育教室で、広報資材を配布する。
- ③ のぼり旗の作成、設置（県庁、農業関連の指定管理施設、都市公園）

(2) 今後実施予定のもの

- ① 神奈川県花き展覧会での周知
県及び関係団体で共催している「神奈川県花き展覧会」で、フォトスポット等のブースやハンギングバスケットを設置する。
- ② カウントダウンボードの設置
県主催イベントで使われてきたものを改修して、県庁に設置する。
- ③ 横断幕の作成、設置



【広報資材（一輪挿し）】



【カウントダウンボード】



【のぼり旗】

※イメージ

2 県指定管理施設における広報・機運醸成

大船フラワーセンターや花菜ガーデンに、フォトスポットを設置する。



【大船フラワーセンター】

※R5年10月10日より展示中



【花菜ガーデン】

※R5年9月30日より展示中

3 各種会議等の開催

- ア 市町村、県内植物園への説明会＜第1回：11月22日開催予定＞
- イ 有識者へのヒアリング

会場計画図



3つのゾーン

GREEN×EXPO 2027の骨格となる3つのゾーンを設けます。

国際出展ゾーン

世界各国や国際的な花き園芸・造園企業による出展。世界の園芸文化、食農文化の多様性に出会う国際色豊かなゾーンです。

シンボルゾーン

GREEN×EXPO2027のテーマを発信するテーマ館のほか、花き品種、ガーデンデザインなどの多彩なコンペティションが展開される屋内出展施設を設けます。

日本ゾーン

日本政府による庭園及び屋内出展のほか、主催者による園芸文化展示、自治体等による出展が集結。日本の園芸文化の奥行きに触れることができます。

5つのVillage

GREEN×EXPO 2027独自の取り組みとなるテーマ共創事業としてGXを実現する5つの「Village」を設けます。主催者と参加者がテーマを共有しながら、「幸せを創る明日の風景」の創出に取り組みます。

- Urban GX Village
- Farm & Food Village
- Craft Village
- Kids Village
- SATOYAMA Village



*2023年9月現在の予定。
今後の調整状況により変更になる可能性があります。